

【目 的】

機械加工や形状測定，強度測定等のセミナー活動を通し，中小企業の技術力向上の一助となることを目指し，平成 26 年度よりものづくり技術に関する研究会活動を進めております。

【内 容】

有識者による関連技術の講演，保有設備を使用したデモンストレーション及び職員が実施している研究紹介を行いました。

○第 1 回ものづくり技術研究会 平成 27 年 10 月 14 日（参加者：23 名）

講演 「表面粗さと幾何偏差の精密測定」

実演 「表面粗さ計（PGI 1240）と真円度測定器（タリロンド 585）のデモンストレーション」
アメテック株式会社 テーラーホブソン事業部 技術顧問 宮下 勤 氏

○第 2 回ものづくり技術研究会 平成 27 年 11 月 25 日（参加者：16 名）

座学 「切削シミュレーション（CAE）と旋削加工の基礎」先端材料部門 主任 早乙女 秀丸

実習 「汎用旋盤を用いたチタンと鉄（S45C）の加工比較」

「ハイスピードや切削動力計を用いた，旋削加工の観察と測定」

先端材料部門 主任研究員 行武 栄太郎，主任 早乙女 秀丸

第 1 回研究会では，加工指示や品質管理において必要不可欠な表面粗さや真円度について，製造メーカーであるアメテック株式会社テーラーホブソン事業部様から講師を招き，測定原理をはじめとした測定の基礎から加工の評価に有益なパラメーターの紹介等を行いました。

第 2 回研究会では，平成 25 年度から実施している「難加工材高度切削技術に関する試験研究事業」の研究内容を元に，旋削加工に関するセミナーを実施いたしました。座学では，加工に関する基礎的な知識からはじまり，研究で行っている切削シミュレーションについて，センターの職員が解説を行いました。また，汎用旋盤と切削動力計付き CNC 旋盤を使用し，チタンと鉄の切削動力の違いを体験する実習を行いました。

表面粗さや真円度，切削加工等に関する相談は随時お受けしております。競争的資金獲得を視野に入れた技術開発課題などございましたらお気軽にご相談ください。

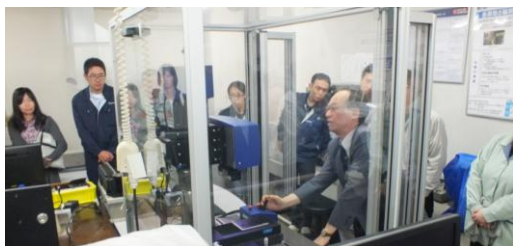


図 1 第 1 回研究会の様子



図 2 第 2 回研究会の様子

基礎となった事業

平成 27 年度 オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

現在の担当部門

先端材料部門	部 門 長	齋藤 和哉	TEL : 029-293-7492
	主任研究員	小松崎 和久	
	主任研究員	行武 栄太郎	
	主 任	早乙女 秀丸	
	主 任	上田 聖	
	技 師	小林 正憲	